

やとみ文協

弥富市文化協会

事務局 教育委員会生涯学習課
総合社会教育センター

新会長挨拶

文化協会会長

永井 利明



四月二十六日（水）の総会において伊藤 進会長が退任され、その後任として引き継ぐことになりました。

歴史あるこの弥富市文化協会の会長としてやっていけるかどうか大変不安です。

そもそも私がこの文化協会と関わりをもったのはまだ歴史が浅く、私の所属する詩吟部に入ったのも五年程前であります。

そして部長、副会長と経験させていただきましたが、それも三、四年程です。

過去の素晴らしい活動、実績はやとみ文協等を通してしか把握できませんでした。

そこで伊藤前会長には顧問という立場で残って頂き、お助け願うということで決心をいたしました。

これまでの会長はどなたも文化人といわれる方ばかりで

私も文化人と自覚できるようなと思うばかりですが、急にできるものではありません。どなたかが言ってくださいました。文化とは人間の行ってきた足跡だと。その意味であれば私にも足跡があるはず。それをふくらませていければと思っています。

コロナも心配されましたがマスク着用は自己判断となり五月八日からは二類から五類へと変わりました。社会活動もコロナ前に近くなったと言われています。

文化協会の活動も三年間、通常の活動ができなかったために、どの部も随分ご苦労されたことと思います。

しかし、本年度は予定されていた行事もできてきております。これから弥富市文化協会のますます充実発展していける時ではないかと思えます。

市長の施政方針にも『心豊かで文化を育む人づくりのまちをめざして』とあります。

市のバックアップもいただきながら、私の責務を果たしていく所存です。

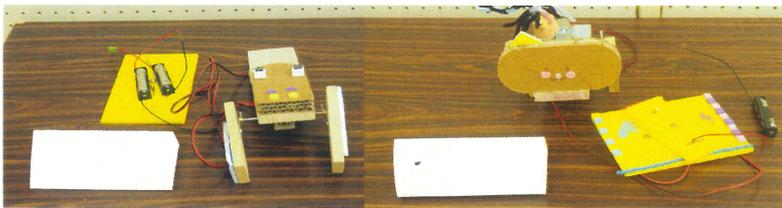
どうか皆様、よろしくお願い致します。

春・32回 市民文化展

令和5年4月14日（金）～16（日）

～目頃の成果を発表～

文化協会……138点
一般……136点
市内中学校美術部作品



こども絵画教室



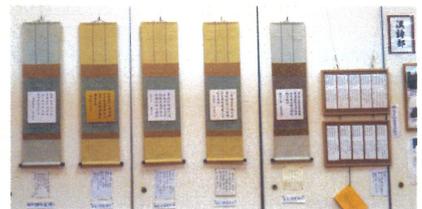
写真部



短歌部



絵画部



漢詩部

令和五年度文化協会総会

四月二十六日午後二時より、社会教育センターホールにおいて令和五年度文化協会総会が開かれた。

戸谷副会長の開会の言葉で始まり、十年にわたり役員を務められた伊藤進氏に市長から、編集委員森定雄氏に会長から、それぞれ感謝状が贈られた。

初めに伊藤会長より、

「コロナのため三年間活動が思うようにできなかったが、本年度から通常通りできるのではないか。また、令和八年度には、



新役員

文化協会二十周年記念事業を予定している。内容については、皆様のご意見を頂きこれから検討する。」と挨拶があった。続いて安藤市長より、「文化協会には、三十三の部があり、

それぞれ立派に活動されていることを嬉しく思う。市としても市民の文化活動がより活発になることを期待している。」と挨拶された。その後、裏千家輝水会の伊藤郁男氏を議長に選出し、協議に入った。

今年度は、役員改選の年であり、伊藤会長は退任され、永井利明会長以下新役員が選出された。続いて令和五年度事業計画、予算案が承認された。その後、永井利明新会長から、

役員一同手を取り合って真剣に活動を推進していきたいという、強い決意表明があった。最後に、大島副会長の開会の言葉で令和五年度総会は無事終了した。



令和5年度 弥富市文化協会役員名簿

職名		氏名	
名誉会長	安藤 正明	顧問	伊藤 進
会長	永井 利明	副会長	大木 晴美
副会長	戸谷 則子	書記	伊藤 惇子
書記	伊藤 晴美	監事	古川 晃
監事	氣賀澤 洋巨		
理事			
文芸	富田 範保	美術	伊藤 正夫
文芸	伊藤 正夫	美術	稲垣 喜正
文芸	池田 信之	美術	池田 信之
文芸	諸田 秋夫	美術	諸田 秋夫
文芸	伊藤 郁男	美術	伊藤 郁男
文芸	黒宮 輝夫	美術	黒宮 輝夫
事務局			
事務局	樋口 雅夫	事務局	大野 房子
事務局	太田 典子	事務局	永田 照子
事務局	伊藤 篤由	事務局	佐藤 芳典
事務局	高木 陽	事務局	新宅 柊斗
事務局	新宅 柊斗	事務局	新宅 柊斗

十二月に四年ぶりの秋の研修旅行実施

コロナの影響により、令和二年以降中止しておりましたが、秋の研修旅行を左記のとおり実施いたします。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

記

とき 十一月二十二日(水)
研修先 そらさんぼ天龍峡と信濃比叡 広拯院
参加費 未定



天台宗開祖最澄の創建になる信濃比叡 広拯院



全長280m 高さ80mの天龍峡大橋

第32回 春の洋邦楽舞発表会 令和5年4月15日(土)

14団体が日頃の練習の成果を発表しました。
名称を変え、再スタートした部もあります。



大正琴部 白鳥エンブレム



大正琴部 トレモロ



日本舞踊 雅会



コーラス部 コール朱音



弥富ハーモニカクラブ



詩吟部 2)



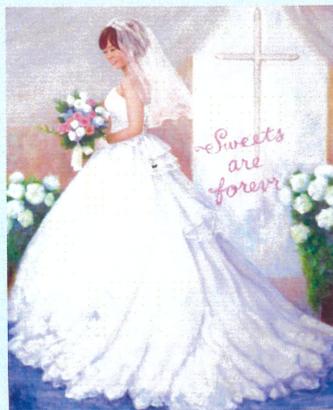
謡曲部



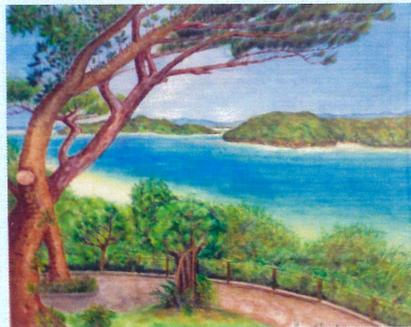
民謡部ナズナ



錦秋
服部 進



誓い
加藤 布恵



南の島景
山口美代子

入選
絵画部

トビックス
第47回愛知県文連美術展
令和5年2月21日〜26日



清秋の湖畔
井上 英治



もうすぐ春かな
諸田 秋夫



弥富の金魚
北野 泰宏



寒牡丹
山本 克志

水墨画部

令和5年度 春 特別企画講習会

とき：4月9日(日)～5月26日(金)
 ところ：社会教育センター、さくら会館
 十四山福祉センター
 十四山スポーツセンター

2か月間に渡って、19の部が講習会、大会を催しました。日頃の活動の様子を見たり、参加していただいたりしての楽しい時間でした。



謡曲部 観世流 高砂」の練習



民謡部ナズナ 炭坑節、黒田節を演奏に合わせて



華道家元池坊 先生の生け方をじっくり見て



書道部 漢字、かなを手本を見て



太極拳クラブ 姿勢を整え、基本練習を!



短歌部 短歌入門のための文語文法を練習



俳句部 公開の俳句会を開きました!

令和5年度(下期)文化協会行事予定

- (一) 愛知県民茶会
とき 10月22日(日)
ところ 長久手市文化の家
- (二) 第48回愛知県文連美術展
とき 10月24日(火)
29日(日)
団体鑑賞会
10月28日(土)
- (三) 第33回市民文化展
とき 11月10日(金)
12日(日)
ところ 社教センター
第一多目的室ほか
- (四) 特別企画講習会
とき 11月10日(金)
12日(日)
ところ 社教センター各室
- (五) 33回洋邦楽舞発表会
とき 11月11日(土)
出演 洋楽・邦楽・舞踊
各部门団体
- (六) 第16回市民俳句大会表彰式
とき 11月11日(土)
ところ 社教センター
第2会議室
作品発表・表彰式・
選者講評
- (七) 秋の市民茶会
とき 11月11日(土)
12日(日)
10時～15時
ところ 社教センターロビー
- (八) 文化協会研修旅行
とき 11月22日(水)
ところ そらさんぼ天龍峡と
信濃比叡広拯院
- (九) 愛知県文連西尾張部芸能大会
とき 令和6年1月21日(日)
ところ 扶桑町扶桑文化会館
出演団体 J☆KIDS
- (十) やとみ文協 第34号
とき 令和6年3月発行
ところ 社教センターロビーほか
- (十一) 文芸関係部門別事業
とき 年間を通して
ところ 社教センターロビーほか

